

第 53 回 京都放射線腫瘍研究会プログラム

日 時：令和 4 年 9 月 10 日（土）14:00～

オンライン開催（Zoom 配信）

日本放射線腫瘍学会(JASTRO)認定医更新 0.2 単位
日本医学放射線学会 放射線科専門医 認定更新 2 単位 が適用されます
※単位は後日ご参加の先生へ事務局より配布いたします

ご参加頂ける先生は下記メールアドレスにご連絡下さい。
後日ご参加用の URL を送付させていただきます。お手数をお掛けしますが宜しくお願いします。
参加希望連絡用メール：yasuda.shouhei.cj@daiichisankyo.co.jp

（二次元バーコード読み取りでメール送信フォーマットが開きます）

担当者：第一三共株式会社 安田昇平

■ ご施設名・ご職種・お名前の記載をお願いします。

■ 受付締め切り：9 月 3 日（土）



＝＝＝＝＝プログラム＝＝＝＝＝

(14:00-14:10)

【製品紹介】「ETHOS™ Therapy におけるプランニングのご紹介 ～Intelligent Optimization Engine～」

株式会社バリアンメディカルシステムズ マーケティング部 木村雅司

(14:10-14:50)

【I 部-1】一般演題

座長 天理よろづ相談所病院 片桐幸大

発表時間 1 演題 10 分（発表 7 分、質疑 3 分）

- 「当院で UR-LA 膀胱癌に対して根治的 CRT を行い Conversion 手術となった治療成績」
京都桂病院 放射線治療科¹⁾、京都桂病院 外科²⁾、兵庫県立尼崎総合医療センター外科³⁾
伊藤仁¹⁾、河村光栄¹⁾、岡村裕輔²⁾、佐々木直哉²⁾、西躰隆太³⁾、坂本隆吏¹⁾
- 「内胸リンパ節領域以外の領域照射を伴う乳房術後照射の治療成績」
京都大学医学部附属病院 放射線治療科¹⁾、京都市立病院 放射線治療科²⁾
中津伽奈子¹⁾、小野幸果¹⁾、平田希美子²⁾、大津修二²⁾、吉村通央¹⁾、溝脇尚志¹⁾
- 「当院における非小細胞肺癌脳転移に対する定位放射線治療成績の検討」
大津赤十字病院 放射線科¹⁾、京都大学大学院医学研究科 放射線腫瘍学・画像応用治療学教室²⁾
岡林俊¹⁾、岸徳子¹⁾²⁾、堀井直敏¹⁾、芥田敬三¹⁾
- 「放射線照射中に自覚される異臭について」
美杉会佐藤病院 放射線治療センター、順天堂大学医学部放射線治療学講座
笹井啓資

(14:50-15:10)

【I部-2】一般演題

座長 京都大学 足立孝則

発表時間 1演題 10分 (発表7分、質疑3分)

5. 「Eclipse スクリプト機能を活用した小線源治療における独立線量検証プラグインの開発」

京都大学大学院医学研究科 人間健康科学系専攻医学物理学分野

周徳軍, 澤田庸平, 中村光宏, 小野智博, 平島英明, 伊良皆拓, 足立孝則, 藤本隆広, 溝脇尚志

6. 「子宮頸がんに対する放射線治療における非等方マージンサイズの決定」

京都大学大学院医学研究科 人間健康科学系専攻医学物理学分野

岸上祐加子, 中村光宏, 中尾恵, 岡本裕之, 高橋彩加, 井垣浩

.....休憩 [15分]

(15:25-15:55)

【II部】症例検討セッション

座長 京都大学 吉村通央

「乳がん 原発巣への緩和照射について」

滋賀県立総合病院 池田格

(15:55-16:05)

【III部】臨床試験紹介セッション

座長 京都大学 吉村通央

.....休憩 [10分]

(16:15-17:15)

【特別講演】

座長 京都大学 溝脇尚志

『 進行前立腺癌の集学的治療 up to date 』

京都大学大学院医学研究科 泌尿器科学

准教授 赤松 秀輔 先生

(17:15)

【閉会挨拶】

京都大学 溝脇尚志

当日はご出席頂いた確認のため、Zoomでのログイン名を「ご施設名・お名前」にてご入力をお願い致します。ご入力頂いたご施設名・お名前は、医薬品の適正使用情報および医学・薬学に関する情報提供のために利用させていただきます。何卒ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

【ご講演・ご発表に関するお願い】

日本製薬工業協会は、会員会社が主催ないし共催する講演会等は、演者の講演・発表内容を含めて全て当該会社の責任であり、医療用医薬品プロモーションコードを遵守した上で実施することとしております。ご講演・ご発表される内容につきましては承認外使用の推奨、他社および他社品の中傷・誹謗とならないよう、ご協力賜りますようお願い申し上げます。

共催 京都放射線腫瘍研究会

株式会社バリアンメディカルシステムズ

第一三共株式会社

後援 多様な新ニーズに対応する「がん専門医療人材（がんプロフェッショナル）」養成プラン<高度がん医療を先導するがん医療人養成>